

リハビリテーション科専門医会 新幹事会と今後の活動

リハビリテーション科専門医会 幹事会

2010年11月20日、21日にパシフィコ横浜（横浜市）にて開催された第5回リハビリテーション科専門医会学術集会の会期中に、専門医会年次総会が開催され、幹事選挙の結果選出された幹事候補者10名が報告されました。その後11月27日の理事会にて幹事として承認されました。新幹事は青柳陽一郎、池田 聡、石合純夫、大串 幹、大田哲生、笠井史人、菊地尚久、近藤和泉、佐伯 覚、八幡徹太郎です。また11月21日に開催された第1回幹事会において幹事長として菊地尚久が再選され、副幹事長として近藤和泉、佐伯覚が指名されました。

専門医会の目的は、1) リハビリテーション科専門医制度の健全な運営と専門医の資質の向上を図る、2) 関係する研究・研修活動に積極的に取り組み、リハビリテーション医学・医療の発展に努めることであります。また専門医会の行う事業は、1) リハビリテーション科専門医会学術集会の開催、2) 専門医の生涯教育、3) 研究・研修活動、4) 専門医会の広報などあります。

前専門医会では大きな取り組みとして、1) RJN（リハビリテーション科女性専門医ネットワーク）、小児および基礎研究 SIG（special interest group）の構築・発展、2) 専門医の背景情報調査、3) 専門医としての学生・初期研修医に対する教育および広報活動、4) リハビリテーション医療に必要な電子カルテ機能の検討などに力を注いでまいりました。今回の専門医会では、これら今までの活動をさらに発展させるとともに、新たな活動として1) SIGの組織をさらに増やしていくこと、2) 専門医間の交流の場を広げていくこと、3) 学会のデータベースを活用した研究活動を進めていくこと、4) 学会の50周年記念事業へ協力していくことなどを検討しております。これらの活動はもちろん幹事だけで進めていくことはできませんので、今後とも全国のリハビリテーション科専門医の先生方の積極的な活動をよろしくお願い申し上げます。